

健康な学校生活を送るために

1. 生活習慣 子供の成長に合わせた、規則正しい生活リズムをつくる。
 - 早寝・早起き・朝ご飯・排便・歯みがき・洗顔等
2. 朝の健康観察 登校前に必ず健康観察をする。
 - 顔色・体温・食欲・目覚めの様子・機嫌・咳や鼻水等の観察をする。
 - 具合が悪い場合、無理な登校は避けるようにしてください。
3. 心の健康 お子さんの話に耳を傾け、成長を褒める。
 - 困ったこと・できなかったこと・悔しいこと等を話せる環境づくりを心掛ける。
 - スクールカウンセラー：児童・保護者の方が学校生活を送る上で困ったことや悩んでいることを相談できます。(要予約)
4. 緊急連絡カードへの記入（表面） 緊急連絡先をはっきりさせておいてください。
 - けがや病気等で学習が続けられない状況の際と緊急時は迎えに来ていただきます。携帯番号や勤務先の番号等を記入し、いつでも連絡がとれるようにしてください。変更等があった場合はすみやかに担任までご連絡ください。
 - 受診の際重要となりますので、かかりつけの病院がある場合は、各科の病院名をお書きください。
5. 保健調査票への記入（裏面） 学校生活における健康面での配慮
 - アレルギー、ぜんそく・心臓病・腎臓病等、その他服用している薬など、学校生活上配慮が必要なものはすべて記入してください。緊急連絡カードへの記入（表面） 緊急連絡先をはっきりさせておく。
 - けがや病気等で学習が続けられない状況の際は、迎えに来ていただきます。携帯番号や勤務先の番号等を記入し、いつでも緊急に連絡がとれるようお願いいたします。変更等がある場合はすみやかに担任までご連絡ください
 - かかりつけの病院がある場合は、各科の病院名をお書きください。保健調査票への記入（裏面） 学校生活における健康面での配慮。
 - アレルギー、ぜんそく・心臓病・腎臓病等、その他服用している薬など、学校生活上配慮が必要なものはすべて記入してください。
 - 整形外科は、P12の図を参考に、観察した様子を記入してください。

6. 健康診断

○内科・耳鼻科・眼科・歯科・視力・聴力は健診結果を確認し、受診が必要な場合は、すみやかに医療機関を受診し、医師に受診結果票へ記入してもらい、学校へ提出してください。

7. 学校での病気やけが

○具合が悪く、学習できない場合は保健室で様子をみます。休養等しても授業にもどることができない場合は、保護者の方へ連絡し、迎えに来ていただきます。

○学校で処置できる程度のけがをした場合は、保健室では応急処置をします。医療機関に受診を必要とするけがの場合は、保護者の方に連絡をとり、病院で受診します。（緊急を要する場合は救急車の要請をさせていただきます。）

8. 独立行政法人日本スポーツ振興センター

○学校管理下（登下校中を含む）において起こった事故による負傷や災害に対して、保険診療で総医療費5000円以上（おおむね3割負担で1500円以上）の場合、医療費に応じた給付金が給付されます。

○手続きには、医療機関で記入していただく書類があります。もし、自宅へ帰ってから医療機関を受診した場合は、学校にその旨をお知らせください。

○申請後、給付された給付金は保護者の給食費支払い口座に振り込まれます。

なお、この制度を利用する場合、~~子~~医療証はできるだけ使用しないでください。

9. 学校伝染病による出席停止

○次の伝染病にかかった場合、またはその疑いのある場合は、他の児童への感染を防ぐために、医師の許可が出るまで出席停止になります。

○治癒して登校するときには「出席停止解除」の証明を医師に書いてもらい（有料）、学校に提出してください。証明書用紙は学校にありますのでお申し出ください。

第二種：百日咳・麻疹（はしか）・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）・風疹（三日はしか）・水痘（水ぼうそう）・咽頭結膜熱（プール熱）
第三種：流行性角結膜炎（はやり目）・急性出血性結膜炎・病原性大腸菌感染症（O-157など）

○他の伝染病（溶連菌感染症・手足口病・伝染性紅斑・ヘルパンギーナ・マイコプラズマ肺炎・感染性胃腸炎・インフルエンザ等）も出席停止となります。これらの伝染病は、「医師より出席停止が必要と診断された」という申し出により出席停止となります。病状が回復して登校する際に出席停止期間を記入する用紙へ保護者の方が記入し、学校へ提出してください。

○インフルエンザ様症状による出席停止の基準は、「発症後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで」となっています。

10. 仲田小学校の学校医・学校歯科医・学校薬剤師

内科	いしかわ内科医院	石川 俊一先生	豊田 4-34-7	TEL589-2244
歯科	雨宮歯科医院	雨宮 高志先生	日野本町 2-20-13	TEL584-3741
眼科	天野眼科医院	天野 尚先生	栄町 1-19-8	TEL581-3250
耳鼻科	横山耳鼻咽喉科	横山 正人先生	新町 1-2-13 ラフィーネ 1F	TEL589-3663
薬剤師	アイ薬局	中野 弘子先生	石田 2-9-12 メソソキタダ 1F	TEL589-2098

※ 保健調査票「整形外科」参考資料

整形外科	日常生活で支障がある程度	姿勢	背骨が曲がっている/ 左右の肩の高さが違う	
		身体を前に曲げたりそらしたりすると、腰に痛みがある		
		肩やひじを動かすと、痛みや動きの悪いところがある		
		股関節や膝を動かすと、痛みや動きの悪いところがある		
		片足立ちをすると、体が傾いたりふらついたりする		
		足の裏全体を床につけて、しゃがみ込むことができない		